



令和2年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

令和2年2月14日

上場会社名 株式会社RISE 上場取引所 東
 コード番号 8836 URL http://www.rise-i.co.jp
 代表者(役職名) 代表取締役社長 (氏名) 芝辻 直基
 問合せ先責任者(役職名) 取締役 (氏名) 山口 達也 (TEL) 03-6632-0711
 四半期報告書提出予定日 令和2年2月14日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 令和2年3月期第3四半期の連結業績(平成31年4月1日~令和元年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2年3月期第3四半期	130	21.0	△138	—	△140	—	△63	—
31年3月期第3四半期	108	△77.5	△79	—	△83	—	△85	—

(注) 包括利益 2年3月期第3四半期 △63百万円(—%) 31年3月期第3四半期 △85百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2年3月期第3四半期	△1.80	—
31年3月期第3四半期	△2.02	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2年3月期第3四半期	2,507	1,905	76.0
31年3月期	2,315	1,969	85.1

(参考) 自己資本 2年3月期第3四半期 1,905百万円 31年3月期 1,969百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
31年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2年3月期	—	0.00	—	—	—
2年3月期(予想)	—	—	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

(注) 上記「配当の状況」は、普通株式に係る配当の状況です。当社が発行する普通株式と権利関係の異なる種類株式(非上場)の配当については、後述の「種類株式の配当の状況」をご覧ください。

3. 令和2年3月期の連結業績予想(平成31年4月1日~令和2年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	299	112.3	△66	—	△70	—	49	—	△0.99

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 有
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
 新規 1社(社名) FREアセットマネジメント、除外 1社(社名)
 株式会社
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2年3月期3Q	96,013,277株	31年3月期	96,013,277株
② 期末自己株式数	2年3月期3Q	65株	31年3月期	65株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2年3月期3Q	96,013,212株	31年3月期3Q	96,013,212株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○種類株式の配当の状況

普通株式と権利関係の異なる種類株式に係る1株当たり配当金の内訳は以下のとおりです。

A種優先株式	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
31年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2年3月期	—	0.00	—		
2年3月期（予想）				0.00	0.00

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における我が国経済は、企業収益や雇用・所得環境の改善がみられるなど回復基調が続いております。しかしながら海外の政治情勢や経済の不確実性等が懸念され、先行きは依然として不透明な状況が続いております。

このような状況の下、当社グループは、当第3四半期連結累計期間において新たに1社子会社を取得し連結範囲に含めております。

なお、第3四半期連結累計期間より、売上高の表示方法を不動産賃貸事業売上高及び不動産管理事業売上高へ変更し、表示方法の変更の内容を反映させた組替え後の数値で前年同四半期連結累計機関との比較・分析を行っております。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間の業績は、不動産賃貸事業売上高121百万円（前年同四半期は108百万円）、不動産管理事業売上高8百万円（前年同四半期は1百万円）、売上高合計130百万円（前年同四半期は108百万円）、営業損失138百万円（前年同四半期は79百万円の営業損失）、経常損失140百万円（前年同四半期は83百万円の経常損失）、親会社株主に帰属する四半期純損失63百万円（前年同四半期は85百万円の親会社株主に帰属する四半期純損失）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産、負債及び純資産)

新たに1社子会社を取得し連結範囲に含めたことにより、当第3四半期連結会計期間末における総資産は2,507百万円となり、前連結会計年度末に比べて192百万円増加しました。流動資産は、子会社取得資金を支出したことにより現金及び預金が579百万円減少したこと等により、前連結会計年度末に比べて432百万円減少し630百万円となりました。固定資産は、有形固定資産が611百万円、無形固定資産が6百万円、投資その他の資産が6百万円それぞれ増加したことにより1,877百万円となり前連結会計年度末に比べて624百万円の増加となりました。

負債は602百万円となり、前連結会計年度末に比べて256百万円増加しました。これは、預り金が150百万円、再評価に係る繰延税金負債が92百万円それぞれ増加したことが主な要因であります。

純資産は1,905百万円となり、前連結会計年度末に比べて63百万円減少しました。これは、親会社株主に帰属する四半期純損失63百万円を計上し利益剰余金が減少したことによるものであります。また、資本金の額を19億円減少して1億円とし、資本金の減少額19億円をその他資本剰余金へ振り替えております。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、令和元年5月21日に発表いたしました通期の連結業績予想を修正いたしました。

詳細につきましては、本日公表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成31年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (令和元年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,022	443
たな卸資産	0	0
立替金	-	144
未収消費税等	37	20
その他	2	20
流動資産合計	1,062	630
固定資産		
有形固定資産		
建物	762	1,156
減価償却累計額	△447	△731
建物（純額）	315	425
土地	893	1,382
その他	3	63
減価償却累計額	△2	△50
その他（純額）	1	12
有形固定資産合計	1,209	1,821
無形固定資産	0	6
投資その他の資産	42	49
固定資産合計	1,252	1,877
資産合計	2,315	2,507

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成31年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (令和元年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	0	0
1年内返済予定の長期借入金	32	32
未払費用	4	9
前受収益	-	0
預り金	1	151
未払法人税等	19	51
賞与引当金	-	2
その他	3	-
流動負債合計	61	249
固定負債		
長期借入金	205	180
退職給付に係る負債	3	4
役員退職慰労引当金	-	2
再評価に係る繰延税金負債	-	92
その他	75	71
固定負債合計	284	352
負債合計	345	602
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,000	100
資本剰余金	172	2,072
利益剰余金	△203	△267
自己株式	△0	△0
株主資本合計	1,969	1,905
純資産合計	1,969	1,905
負債純資産合計	2,315	2,507

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成30年4月1日 至平成30年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成31年4月1日 至令和元年12月31日)
売上高		
不動産賃貸事業売上高	108	121
不動産管理事業売上高	-	8
売上高合計	108	130
売上原価	39	46
売上総利益	68	84
販売費及び一般管理費	148	223
営業損失(△)	△79	△138
営業外収益		
受取利息	0	0
受取配当金	0	0
償却債権取立益	0	1
その他	-	0
営業外収益合計	0	1
営業外費用		
支払利息	3	3
その他	-	0
営業外費用合計	3	4
経常損失(△)	△83	△140
特別利益		
固定資産売却益	-	75
特別利益合計	-	75
特別損失		
固定資産除却損	0	0
特別損失合計	0	0
税金等調整前四半期純損失(△)	△83	△64
法人税、住民税及び事業税	1	△0
法人税等調整額	-	△0
法人税等合計	1	△1
四半期純損失(△)	△85	△63
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△85	△63

四半期連結包括利益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成30年4月1日 至平成30年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成31年4月1日 至令和元年12月31日)
四半期純損失(△)	△85	△63
四半期包括利益	△85	△63
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△85	△63
非支配株主に係る四半期包括利益	-	-

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前題に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当第3四半期連結累計期間(自平成31年4月1日 至 令和元年12月31日)

(1) 株式会社R I S Eの資本金の額の減少

当社は、令和元年12月20日開催の臨時株主総会において、下記のとおり資本金の額の減少について決議し、同日付で資本金を1億円としております。

① 資本金の額の減少の目的

現在の事業規模に見合った適正な資本構成とすることを目的とする。

② 資本金の額の減少の要領

会社法第447条第1項の規定に基づく資本金の額の減少を行うもので、当社の平成31年3月31日現在の資本金の額20億円のうち19億円を減少して資本金を1億円とし、資本金の減少額19億円は、全額をその他資本剰余金へ振替える。

③ 資本金の額の減少の方法

発行済株式総数の変更は行わず、資本金の額のみを減少する。

④ 資本金の額の減少の日程

臨時株主総会開催日：令和元年12月20日

資本金の額の減少の効力発生日：令和元年12月20日